

## 平成 29 年度 第 4 回自主臨床研究審査委員会議事要旨

日 時 : 平成 29 年 7 月 13 日 (木) 16 時 30 分～18 時 40 分

場 所 : 北海道大学病院 臨床研究棟 大会議室

出 席 者 : 武富委員長、坂本委員、久住委員、北川委員、井関委員、三浦委員、杉田委員、新野委員、大島委員、石月委員、滝川委員、近藤委員

欠 席 者 : 山下委員、藤澤委員、菅原委員、佐藤委員、伊藤委員

当審査委員会は 12 名 (過半数) の出席及び北海道大学病院自主臨床研究審査委員会内規第 4 条第 1 項第 9 号の委員 3 名の出席、第 7 号又は第 10 号の委員 2 名の出席により、同内規第 6 条第 2 項に定められている成立要件を満たしていることを確認し、当委員会の開催が宣言された。

尚、(1) 自主臨床研究の審査 <新規申請> 3. 自主臨床研究番号 017-0009 の審査時、武富委員長一時退席のため、北海道大学病院自主臨床研究審査委員会内規第 5 条第 3 項により、あらかじめ武富委員長より指名された坂本委員が委員長職務を代行した。

議 題 :

(1) 自主臨床研究の審査

<新規申請>

1. 自主臨床研究番号 017-0070

研究課題名: 消化器癌に対する全身化学療法施行時に発生した無症候性静脈血栓塞栓症に対するエドキサバンの安全性および有効性を検討する多施設共同前向き介入研究

研究責任者: 腫瘍センター 小松 嘉人

審 査 事 項 : 実施の可否

質疑応答終了後、審議の結果、研究実施計画書等を修正することを条件に、かつ利益相反審査終了を前提に研究の実施を承認することを決定した。修正された研究実施計画書等は、委員長により確認をおこなうこととする。また、利益相反の審査終了を委員長が確認し、正式承認とする。

修正の条件は以下のとおり。

○研究実施計画書について

・「15.1. 目標症例数とその設定根拠」

95%信頼区間の“肩幅”は、“片幅”の誤記と思われる。改めること。

○同意説明文書について

・「2. 研究を行うに至った背景」

“この経口 FXa 阻害薬という薬剤はこれまでのヘパリンやワルファリンという薬剤とは異なり、・・・、内服薬であることも特徴となっています。”との記載があるが、ワルファリンも内服薬ではないか。誤解を生じるため、改めること。

・「6. 予想される利益と不利益 (2) 予想される不利益」

① 研究参加に伴い、検査項目や頻度が増えるのであれば、説明に加えること。

② 従来のヘパリン Na とワルファリンの組み合わせによる抗凝固療法からワルファリン単剤に切り替える治療を行った場合と比べ、患者の費用負担は増えると考えられる。どのくらい増えるのかも含め、説明に加えること。

2. 自主臨床研究番号 016-0480

研究課題名: もやもや病患者における認知トレーニングがもたらす脳の可塑的变化～脳画像を用いた前後比較試験～

研究責任者：放射線診断科 タキンキン

審査事項：実施の可否

質疑応答終了後、審議の結果、研究の実施を保留とすることを決定した。委員会からの指示事項については以下のとおり。

○全般的事項

課題名と主要評価項目に乖離がみられる。研究の意義、目的を明らかにするとともに、再考すること。

MMSE を評価項目とされるのであれば、学習効果も考慮する必要があると考えられる。研究デザインを再検討すること。

○研究実施計画書について

・「1. 研究の背景」

認知トレーニングの効果を MMSE で評価することの妥当性を示すこと。

・「3. 研究対象者及び適格性の基準」

代諾者を必要とする患者を含めるのであれば、その旨、代諾者の選定方針、代諾者への説明事項、代諾者を必要とする患者を研究対象者とすることが必要な理由を追記すること。

・「16. 目標症例数とその設定根拠及び統計解析方法」

入院と外来でどちらの効果の大きさも等しいと仮定して症例数設計がなされているが、この仮定の妥当性を示すこと。

○同意説明文書について

・全般的事項

誤字脱字が散見されるため、修正すること。

・「2. あなたの病気について」

“ワーキングメモリ”について、用語説明を加えること。

・「4. この研究でおこなうトレーニングについて」

添付資料 1、2 を患者向けに作成すること。

・「6. 予想される利益と不利益」

MRI 検査の無償提供、交通費の支給は“利益”とは考え難い。MRI 検査には一部研究目的で実施する撮像も含まれており、むしろ“不利益”とするのが適切ではないか。利益・不利益を整理すること。

3. 自主臨床研究番号 017-0009

研究課題名：口腔疾患に対する禁煙の効果：多施設共同研究

研究責任者：口腔診断内科 浅香 卓哉

審査事項：実施の可否

質疑応答終了後、審議の結果、研究実施計画書等を修正することを条件に研究の実施を承認することを決定した（北海道大学病院自主臨床研究審査委員会内規第 6 条第 4 項により、当研究に關与する委員は審議・採決不参加）。修正された研究実施計画書等は、委員長代行により確認をおこなうこととする。尚、本研究の侵襲は“軽微な侵襲”と判断した。

修正の条件は以下のとおり。

○研究実施計画書について

・「8. 禁煙介入基準」

“FTND が 3 点以上でもすぐに喫煙しようと考えていないか禁煙意志のない喫煙者は、非禁煙介入群として研究に参加する”との記載があるが、“すぐに禁煙しようと考えていな

い “の誤りではないか。

・「16. 解析方法」

介入群と非介入群の間で、主要評価項目(歯周病、インプラント、口腔粘膜疾患)のそれぞれに対して影響を与える因子が偏る可能性があると思われる。群間で偏った場合には、交絡因子となるため、調整した解析を主たる解析にするべきではないか。

また、主要評価項目のそれぞれの項目に対して、影響を与えうる既知の因子があるのであれば、プロトコールで特定しておくべきと考える。

○同意説明文書について

・「禁煙の方法」

禁煙の方法の項目の中に、評価に関する内容が含まれている。新たに項目を設けるなどして記載内容を整理すること。また、計画書添付資料2の研究スケジュールを改変し、追加すること。

・「禁煙治療にかかる費用」

禁煙治療にかかる費用のほか、本研究で実施する検査(例えば、HPV-DNA検査)の費用負担についても説明に加えること。

・「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」で説明すべきとされている以下の事項を加えること。

- ・研究対象者等の求めに応じて、他の研究対象者等の個人情報等の保護及び当該研究の独創性の確保に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できる旨並びにその入手又は閲覧の方法
- ・当該研究によって生じた健康被害に対する補償の有無及びその内容
- ・研究対象者から取得された試料・情報について、研究対象者等から同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いられる可能性又は他の研究機関に提供する可能性がある場合には、その旨と同意を受ける時点において想定される内容

<重篤な有害事象の報告：予測できない重篤な有害事象>

1. 自主臨床研究番号 012-0116

研究課題名：Japan-Based Clinical Research Network for Diabetes Registry (J-BRAND Registry)

実施責任者：内科Ⅱ 三好 秀明

審査事項：重篤な有害事象の報告(識別コード：C1001-009)

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

<付帯意見>

研究実施計画書 10.2.2 重篤な有害事象報告 に記されている手順に従い、適切な対応をとること。

2. 自主臨床研究番号 012-0116

研究課題名：Japan-Based Clinical Research Network for Diabetes Registry (J-BRAND Registry)

実施責任者：内科Ⅱ 三好 秀明

審査事項：重篤な有害事象の報告(識別コード：C1001-067)

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

<付帯意見>

研究実施計画書 10.2.2 重篤な有害事象報告 に記されている手順に従い、適切な対応をとること。

3. 自主臨床研究番号 012-0116

研究課題名：Japan-Based Clinical Research Network for Diabetes Registry (J-BRAND Registry)  
実施責任者：内科Ⅱ 三好 秀明  
審査事項：重篤な有害事象の報告（識別コード：C1001-085「うつ病の悪化」）

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。  
＜付帯意見＞  
研究実施計画書 10.2.2 重篤な有害事象報告 に記されている手順に従い、適切な対応をとること。

4. 自主臨床研究番号 012-0116

研究課題名：Japan-Based Clinical Research Network for Diabetes Registry (J-BRAND Registry)  
実施責任者：内科Ⅱ 三好 秀明  
審査事項：重篤な有害事象の報告（識別コード：C1001-085「術後癒着性腸閉塞」）

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。  
＜付帯意見＞  
研究実施計画書 10.2.2 重篤な有害事象報告 に記されている手順に従い、適切な対応をとること。

5. 自主臨床研究番号 012-0116

研究課題名：Japan-Based Clinical Research Network for Diabetes Registry (J-BRAND Registry)  
実施責任者：内科Ⅱ 三好 秀明  
審査事項：重篤な有害事象の報告（識別コード：C1001-057）

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。  
＜付帯意見＞  
研究実施計画書 10.2.2 重篤な有害事象報告 に記されている手順に従い、適切な対応をとること。

6. 自主臨床研究番号 012-0116

研究課題名：Japan-Based Clinical Research Network for Diabetes Registry (J-BRAND Registry)  
実施責任者：内科Ⅱ 三好 秀明  
審査事項：重篤な有害事象の報告（識別コード：C1001-047）

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。  
＜付帯意見＞  
研究実施計画書 10.2.2 重篤な有害事象報告 に記されている手順に従い、適切な対応をとること。

7. 自主臨床研究番号 012-0116

研究課題名：Japan-Based Clinical Research Network for Diabetes Registry (J-BRAND Registry)  
実施責任者：内科Ⅱ 三好 秀明  
審査事項：重篤な有害事象の報告（識別コード：C1001-080）

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。  
＜付帯意見＞  
研究実施計画書 10.2.2 重篤な有害事象報告 に記されている手順に従い、適切な対応をとること。

8. 自主臨床研究番号 015-0462

研究課題名：肝切除術における目標指向型循環管理が術中出血量に与える影響  
実施責任者：麻酔科 森本 裕二  
審査事項：重篤な有害事象の報告

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

#### <安全性情報等の報告>

1. 自主臨床研究番号 012-0283

研究課題名：臨床病期 IB/II/III 食道癌(T4 を除く)に対する術前 CF 療法/術前 DCF 療法/術前 CF-RT 療法の第 III 相比較試験  
研究責任者：腫瘍センター 小松 嘉人  
審査事項：安全性情報等の報告

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

2. 自主臨床研究番号 015-0333

研究課題名：RAS 遺伝子 (KRAS/NRAS 遺伝子) 野生型で切除不能進行再発大腸癌患者に対するパニツムマブと TAS-102 併用療法の安全性及び有効性を検討する第 I/II 相試験  
研究責任者：腫瘍センター 小松 嘉人  
審査事項：安全性情報等の報告 (No. 17)

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

3. 自主臨床研究番号 015-0333

研究課題名：RAS 遺伝子 (KRAS/NRAS 遺伝子) 野生型で切除不能進行再発大腸癌患者に対するパニツムマブと TAS-102 併用療法の安全性及び有効性を検討する第 I/II 相試験  
研究責任者：腫瘍センター 小松 嘉人  
審査事項：安全性情報等の報告 (No. 18)

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

4. 自主臨床研究番号 015-0333

研究課題名：RAS 遺伝子 (KRAS/NRAS 遺伝子) 野生型で切除不能進行再発大腸癌患者に対するパニツムマブと TAS-102 併用療法の安全性及び有効性を検討する第 I/II 相試験  
研究責任者：腫瘍センター 小松 嘉人  
審査事項：安全性情報等の報告 (No. 19)

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

#### <実施状況の報告>

1. 自主臨床研究番号 012-0020

研究課題名：全身性エリテマトーデス患者末梢血 T 細胞におけるシグナル分子の発現異常に関する研究  
研究責任者：内科Ⅱ 保田 晋助  
審査事項：継続審査

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

2. 自主臨床研究番号 012-0053

研究課題名：切除不能大腸癌 1 次治療における TS-1, irinotecan, bevacizumab 併用療法の有用性を検証する臨床第Ⅲ相試験

研究責任者：腫瘍センター 小松 嘉人

審査事項：継続審査

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

3. 自主臨床研究番号 014-0002

研究課題名：皮膚 T 細胞リンパ腫に対する病気発症メカニズムの解析

研究責任者：皮膚科 岩田 浩明

審査事項：継続審査

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

4. 自主臨床研究番号 014-0024

研究課題名：結節性硬化症患者の症状、治療及び転帰に関するデータを収集する国際共同非介入試験

研究責任者：泌尿器科 篠原 信雄

審査事項：継続審査

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

5. 自主臨床研究番号 014-0030

研究課題名：日本人の頭頸部癌患者における Cetuximab を含む治療の観察研究

研究責任者：耳鼻咽喉科 本間 明宏

審査事項：継続審査

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

6. 自主臨床研究番号 014-0099

研究課題名：OPTIMIS - Outcomes of HCC patients treated with TACE followed or not followed by sorafenib and the influence of timing to initiate sorafenib (肝細胞癌患者を対象とした肝動脈化学塞栓療法後のソラフェニブ投与の有無ならびにソラフェニブ投与開始時期が予後へ与える影響を検討する国際共同前向き非介入試験)

研究責任者：消化器内科 小川 浩司

審査事項：継続審査

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した(北海道大学病院自主臨床研究審査委員会内規第 6 条第 4 項により、当研究に関与する委員は審議・採決不参加)。

7. 自主臨床研究番号 014-0461

研究課題名：心血管病における心臓周囲脂肪ミトコンドリアの役割

研究責任者：循環器内科 横田 卓

審査事項：継続審査

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

8. 自主臨床研究番号 014-0476

研究課題名：血液を使った低侵襲がん診断に関わる研究

研究責任者：消化器内科 川久保 和道

審査事項：継続審査

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した（北海道大学病院自主臨床研究審査委員会内規第6条第4項により、当研究に関与する委員は審議・採決不参加）。

9. 自主臨床研究番号 015-0085

研究課題名：シェーグレン症候群合併の関節リウマチ患者における、アバタセプト投与による有用性の検討

研究責任者：内科Ⅱ 渥美 達也

審査事項：継続審査

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

10. 自主臨床研究番号 015-0086

研究課題名：もやもや病データベースを利用した複合血行再建術の手術効果に関する包括的研究

研究責任者：脳神経外科 数又 研

審査事項：継続審査

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

11. 自主臨床研究番号 015-0091

研究課題名：既治療の進行・再発非小細胞肺癌に対するドセタキセルと nab-パクリタキセルのランダム化比較第 III 相試験

研究責任者：腫瘍内科 木下 一郎

審査事項：継続審査

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

12. 自主臨床研究番号 015-0095

研究課題名：EGFR 遺伝子変異を有する非小細胞肺癌患者に対する 一次療法としてのベバシズマブ + エルロチニブ併用療法 とエルロチニブ単剤療法を比較する 非盲検無作為化比較 第 III 相臨床試験 NEJ026

研究責任者：内科Ⅰ 榊原 純

審査事項：継続審査

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

13. 自主臨床研究番号 015-0220

研究課題名：慢性腎臓病患者の腎組織における遺伝子発現・炎症アンプの活性化及び尿検体における炎症アンプ関連蛋白についての解析

研究責任者：内科Ⅱ 渥美 達也

審査事項：継続審査

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

14. 自主臨床研究番号 015-0380

研究課題名：日常生活に介助が必要な患者が、入院中に家族からケアを受ける思い

研究責任者：脳神経外科神経内科病棟 秋田谷 明弘

審査事項：継続審査

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

15. 自主臨床研究番号 015-0482

研究課題名：骨髄不全患者における、PNH 型血球割合と PNH 関連の臨床症状を経時的にみる観察研究

研究責任者：血液内科 遠藤 知之

審査事項：継続審査

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

16. 自主臨床研究番号 015-0519

研究課題名：同種造血幹細胞移植患者の腸内細菌叢の網羅的解析

研究責任者：血液内科 豊嶋 崇徳

審査事項：継続審査

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

17. 自主臨床研究番号 015-0527

研究課題名：麻酔導入時の脳血液量と脳血流量変化の検討

研究責任者：麻酔科 森本 裕二

審査事項：継続審査

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

18. 自主臨床研究番号 015-0529

研究課題名：膵癌・乳癌・卵巣癌・前立腺癌いずれかの家族歴を有する、または、乳癌・卵巣癌・前立腺癌いずれかの既往歴を有する、遠隔転移を伴う膵癌を対象としたゲムシタビン/オキサリプラチン療法（GEMOX 療法）の多施設共同第 II 相試験

研究責任者：腫瘍センター 小松 嘉人



審査事項：継続審査

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の継続を承認することを決定した。

(2) 研究終了等の報告

<研究中止の報告>

1. 自主臨床研究番号 013-0271

研究課題名：ヒト乳頭腫ウイルス感染・非感染頭頸部扁平上皮癌における治療感受性マーカー及び  
予後予測因子の開発

研究責任者：耳鼻咽喉科頭頸部外科 畠山 博充

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の中止について異議なく了承された。

2. 自主臨床研究番号 013-0381

研究課題名：頭頸部扁平上皮癌分子標的治療感受性マーカー及び予後予測因子の開発

研究責任者：耳鼻咽喉科頭頸部外科 畠山 博充

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の中止について異議なく了承された。

<研究終了の報告>

1. 自主臨床研究番号 008-0049

研究課題名：フィラデルフィア染色体陽性成人急性リンパ性白血病(Ph+ALL)を対象とした imatinib  
併用化学療法による第Ⅱ相臨床試験 (JALSG Ph+ALL207IMA)

研究責任者：血液内科 近藤 健

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の終了について異議なく了承された。

2. 自主臨床研究番号 008-0076

研究課題名：関節リウマチ滑膜細胞、血液中の細胞における細胞周期調節因子、細胞活性化因子、  
細胞遊走因子の解析、および、糖脂質と関節リウマチとの関連性の解析の研究

研究責任者：整形外科学分野 三浪 明男

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の終了について異議なく了承された。

3. 自主臨床研究番号 009-0186

研究課題名：EGFR 変異陽性である未治療進行期非小細胞肺癌（非扁平上皮癌）のゲフィチニブ/化  
学療法併用におけるゲフィチニブ連日投与方法と交代投与方法の比較第Ⅱ相試験  
(NEJ005/TCOG0902)

研究責任者：内科Ⅰ 榑原 純

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の終了について異議なく了承された。

4. 自主臨床研究番号 010-0030

研究課題名：精神疾患の発症と経過に及ぼす生物心理社会因子の影響に関する研究

研究責任者：精神科神経科 久住 一郎

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の終了について異議なく了承された。

5. 自主臨床研究番号 010-0031

研究課題名：健康日本人を対象とした生物、心理、社会検査の標準化研究

研究責任者：精神科神経科 久住 一郎

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の終了について異議なく了承された。

6. 自主臨床研究番号 010-0070

研究課題名：制御性T細胞治療による肝移植における免疫寛容誘導法の開発

研究責任者：移植外科学講座 山下 健一郎

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の終了について異議なく了承された。

7. 自主臨床研究番号 010-0116

研究課題名：多発性歯牙腫に関する総合的な研究

研究責任者：歯学研究科 菊入 崇

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の終了について異議なく了承された。

8. 自主臨床研究番号 014-0134

研究課題名：胆管癌におけるCD133およびALDH1発現の検討

研究責任者：消化器外科 I 武富 紹信

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の終了について異議なく了承された。

9. 自主臨床研究番号 015-0237

研究課題名：ダクラタスビル・アスナプレビル非著効慢性C型肝炎に対するリバビリン併用時の  
ソフォスブビル・レディパスビル併用療法の治療効果の探索的臨床試験

研究責任者：消化器内科 須田 剛生

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の終了について異議なく了承された。

10. 自主臨床研究番号 015-0418

研究課題名：生体肝移植ドナーに対するアンケート調査

研究責任者：臓器移植医療部 嶋村 剛

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の終了について異議なく了承された。

11. 自主臨床研究番号 016-0012

研究課題名：レゴラフェニブおよびTAS-102以外の標準治療薬に不応/不耐となった治癒切除不能  
大腸がんに対するレゴラフェニブ単独療法とTAS-102単独療法を比較する多施設共  
同観察研究

研究責任者：腫瘍センター 小松 嘉人

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の終了について異議なく了承された。

12. 自主臨床研究番号 016-0099

研究課題名：植込型除細動器（Implantable cardioverter-defibrillator：ICD）のショック作動と予後に関する後向き観察研究

研究責任者：循環器内科 横式 尚司

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の終了について異議なく了承された。

13. 自主臨床研究番号 016-0118

研究課題名：筋電位ノイズによる植込型除細動器（Implantable cardioverter-defibrillator：ICD）の不適切作動に関する後向き観察研究

研究責任者：循環器内科 横式 尚司

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の終了について異議なく了承された。

14. 自主臨床研究番号 016-0171

研究課題名：薬剤感受性試験結果に基づく適切な抗 MRSA 薬選択による MRSA 感染症治療成績向上への試み

研究責任者：薬剤部 井関 健

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の終了について異議なく了承された。

15. 自主臨床研究番号 017-0052

研究課題名：0-15 ガス PET 検査法の改良に関する検討

研究責任者：核医学診療科 志賀 哲

研究事務局より報告内容について説明がなされた後、研究の終了について異議なく了承された。

(3) 書面審査等の報告

<書面審査の報告>

研究事務局より資料「自主臨床研究審査委員会書面審査報告」に基づいて説明がなされた後、異議なく了承された。

<迅速審査の報告>

研究事務局より資料「自主臨床研究審査委員会迅速審査報告」に基づいて説明がなされた後、異議なく了承された。

(4) その他

○ 本年度の審査委員会開催について

資料「平成 29 年度後期自主臨床研究審査委員会開催スケジュール」に従い、本年度後期の開催予定の確認が行われた。

○ 次回審査委員会の開催について

次回は、8月3日（木）16:30 より臨床研究棟 1 階大会議室にておこなうことでも了承された。

以上